



市政報告

なんでも相談

小沢良一 tel 992-0875 fax 993-8141 深良 2 7-2 http://www16.plala.or.jp/ozawa_ryouti/

岡本和枝 tell/fax 992-5174 茶畑 854-3 グランメール裾野 E101 peace_love_cabird@yahoo.co.jp



お届けします

私たちの市政報告です

日本共産党 小澤良一 岡本和枝
市政を、「わかりやすく身近に」、お届けしています。あなたの感想をお聞かせください。

9月議会は「決算議会」です
今年はどんな議会、
どんな審査だったのでしょうか？

9月議会は決算議会、昨年度の裾野市一般会計決算、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業、墓地事業などの特別会計、水道事業会計9件の決算の審査をしました。

決算以外に、(株)ガーデンシティすそのの経営状況についての報告、専決処分3件、教育委員会委員の任命(3名)、水道事業審議会条例の制定や補正予算など19件の議案が大橋市長から提案されました。議案審査の結果、会派日本共産党(小澤良一、岡本和枝)は、2011年度裾野市一般会計決算の認定に反対しました。他の議案には賛成しました。

決算の問題点は、

1、大橋市長が重要施策として掲げている 子育て日本一の「後退」

保育所の待機児童が17人生じました。主な原因

は保育士確保ができなかったため。裾野市の保育士は短期雇用採用の臨時保育士が多数を占めています。正規保育士と同様の仕事をしていますが、臨時ということで正規職員との賃金格差・待遇格差が歴然とあります。同一労働同一賃金が原則ですが、少なくとも正規保育士と臨時保育士の格差を縮小しなければなりません。しかし市長がその努力を怠っている結果、臨時保育士の定着性が悪く、募集しても臨時保育士が集まらず、保育行政の責任を果たす事ができていません。平成24年度も待機児童は24名。人事や保育行政を担う部署は保育士確保に奔走していますが確保できていません。大橋市長は、共産党含めて他の会派議員からも求められている臨時保育士の待遇改善を真摯に受けとめて直ちに着手すべきです。

2. 駅西地域区画整理事業

税金無駄使いとまち壊し



失敗した駅西区画整理事業。「使える建物を壊して広い歩道を造り、同じ場所に同様の建物が建設されているが理解できない。税金の無駄使い」との市民の声。風情のあった三軒堀川は三面張りコンクリートにされ、生物の住める川ではなくただの

水路に。歩く人のほとんどいない幅5.5mの歩道。
この事業は税金の無駄遣いとまち壊しそのもの。

3、〔株)ガーデンシティすその〕へ

補助金支出がされていること

国の補助金がなくなって、市が補助金を支出。
共産党を始め他の会派議員からも補助金支出を見直す様に求められながら見直さなかったこと。

4.国民健康保険の

市民の保険税負担が重くなったこと

2011年度は保険税と賦課限度額が引き上げられ市民の税負担が重くなりました。一般会計から法定負担と税軽減策として「その他一般会計」から税金が投入されていましたが、「その他一般会計」からの支出が1億円減額されて市民の税負担が重くなりました。その結果として収入未済額は依然として4億円を超えています。払いたくても払えない市民が、存在することを考慮に入れた保険税のあり方が求められています。

*** 議会会議録をご覧ください *** 議案審査や代表質問、一般質問は、定例会ごとの会議録でご覧になれます。議会ホームページや図書館、市役所1階の情報公開コーナーなどで見ることができます。議員にも配布されています。



10%消費税で裾野市の台所は増収 4人の標準家庭では31万円の減収

会派日本共産党を代表し私(小澤良一)が3月議会で消費税10%になったとき裾野市への影響について市当局に質しました。

当局からは、地方消費税は消費税5%のうち4%は国に、1%は地方に配分。県に0.5%、市町村に人口や従業員数に応じて0.5%が配分される。

裾野市は2012年度予算では6億1千万円配分予定。消費税が10%になると、7.8%を国に、2.2%は地方に配分。県と市町村はそれぞれ5%の場合と同様の配分基準を基にすると1.1%の配分。裾野市は2倍の配分となるので12億円の地方消費税が入ると考えているとの答弁がありました。

この地方消費税交付金の増は言うまでもなく国民が負担してもらわれるものです。

消費税引き上げの市民への影響を質すと、大和総研の試算を参考に夫婦のどちらかが働き、子ども2人がいる年収500万円の標準世帯では実質所得で31万円の減収になるとの報告でした。

「消費税増税法案」は民主党・自民党・公明党・国民新党の賛成で成立しましたが、共産党はじめ他の政党は反対しました。新聞社やテレビ局の世論調査では国民の6割以上が消費税引き上げに反対と発表しています。

消費税引き上げではなく

負担能力に応じた応能負担で行うべき

消費税引き上げで市は増収ですが、市民負担を考えた時、市民のみなさんは5%増の10%の消費税をどのように考えられますか。消費税が5%から3%増の8%になるのは2014年4月、5%増の10%になるのは2015年10月です。それまでには衆議院議員選挙(12月4日公示、16日投票)、参議院議員通常選挙(参議院議員過半数の任期は2013年7月28日満了)が行われます。



消費税は、所得の高低に関係なく税を負担させる制度。比べて、所得の高い人や大儲けをしている大企業に相応しい税金を負担してもらおう所得応能制度が有ります。国民にとってどちらが良いのか改めて考えてはどうでしょうか。(小澤良一)

市条例改正(?)で住民税アップ!!

私たちのくらはアップアップ

私たちのくらしにとって負担増になるのは消費税だけではなく。流用が問題になっている東日本大震災の復興に使う「復興増税」では2013年1月から25年間所得税が2.1%増え、2014年6月からは住民税(市民税・県民税)の均等割がそれぞれ500円加算されます(市民税均等割は3,500円、県民税均等割は1,900円、合計5,400円になる)。加算期間は再来年春から10年間。

今年の裾野市議会6月定例会で、この加算に対して「裾野市税条例の一部を改正する条例」を定める議案が出されました。市条例の一部改正の内容は、①市たばこ税の増額。②個人市民税の均等割へ年500円加算(平成26年度から平成35年度)する。③退職手当等に関するもの。……です。



私たち共産党は、①たばこ税は年約5,000万円増収になるのは国税である法人税が減税され法人市・県民税が減収となった分の穴埋め。国の法人税減税優先の姿勢が表れています。②条例の改正で、個人市民税・県民税の均等割が1,000円引き上げられ、影響は3万人の裾野市民に及びます。引き上げの根拠は、「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」という長い——名前の法律です。長い——名前に比べ条文はたったの2条。この第2条に「500円加算する」とあり、この法律の実質はこのところだけ。名前の方が長い法律!!

この引き上げ期間が恒久化の恐れもあります。年金の減額、介護保険料の引き上げなど市民の困難なくらしを見ると、このような負担増が重なることは、消費をますます低下させ、景気低迷を加速させ、復興回復にも逆行するものです。

以上の点から、条例の一部改正に反対、質疑と反対討論は岡本和枝が行いました。

「復興予算流用問題」は許せません!!

6月議会では明らかになっていませんでしたが、東日本大震災の復興予算の「とんでもない流用・つかみ取り」が大問題になっています。しかし反省もなく、省庁は国の2013年度概算要求に全国の官庁施設の耐震化補強や国立競技場の補修工事、自衛隊戦闘機操縦士のアメリカでの教育訓練なども計上されているそうです。

復興予算は、被災地、被災者に全額使うことを求めます。当たり前のことです。(岡本和枝)

あなたは見た

会派	政務調査費/年	実際に使った額	返戻金	執行率
日本共産党(2人)	600,000	303,836	296,218	50.64%
五電クラブ(2人)	600,000	600,000	0	100.00%
未来すその(6人)	1,800,000	1,737,493	62,575	96.53%
市民クラブ(5人)	1,500,000	1,456,460	43,617	97.10%
はやぶさ(4人)	1,200,000	924,729	275,350	77.06%
公明党(2人)	600,000	561,391	38,632	93.57%

2011年度(昨年度)政務調査費 全会派の報告書

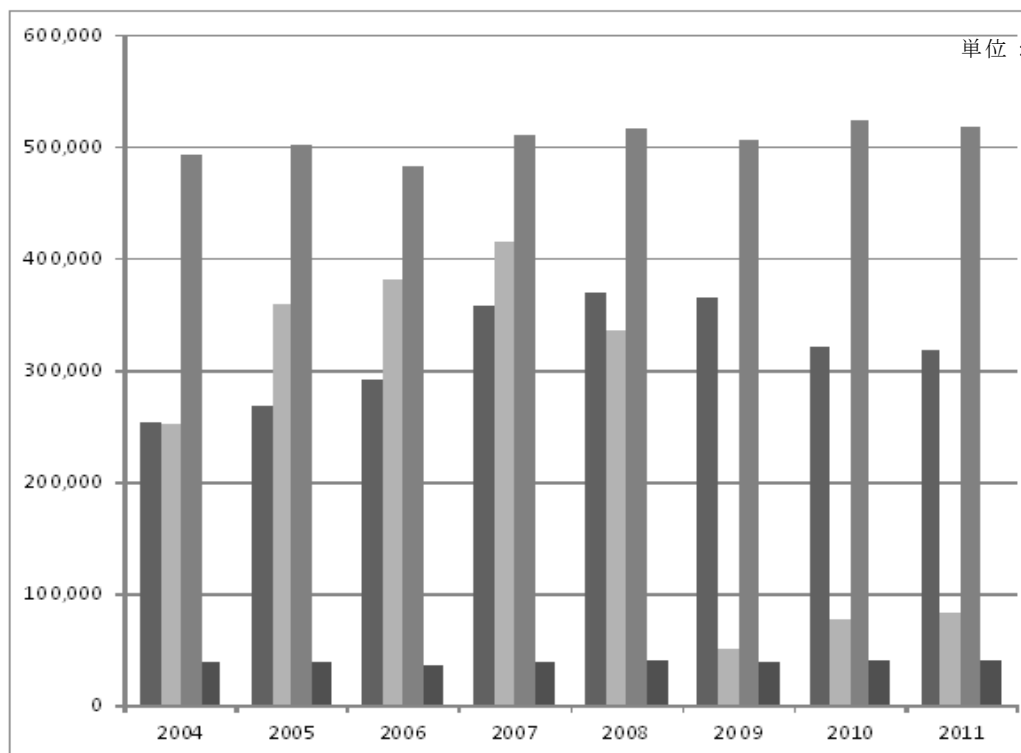
政務調査費は議員の政策能力を上げるために、昨年度は「月額2万5千円×会派所属の議員数」が各会派に支給されました(上図参照)。今年度は月額2万2,500円に引き下げ。(訂正⇒市政報告春季号で、「政務調査費5,000円返上。この4月から月/2万円」としましたが、正しくは2,500円返上で月2万2,500円/人)

政務調査費の使い方は、裾野市議会では運用指針を作りしっかり基準を定めています。研修会の開催、先進的な自治体を調査訪問すること、専門分野の政策研修会への参加、書籍代、議会活動についての広報費などに使っています。

2011年度会派日本共産党の使い道は、①書籍、②市政報告会会場費、③市政報告の印刷/新聞折り込み、等です。昨年度は県外への研修会参加や視察を行えず(*時間がとれませんでした)、29万6,218円を返金しました。

収支報告書は、すべて領収書を添付し、使われなかった調査費は市に返納しています。

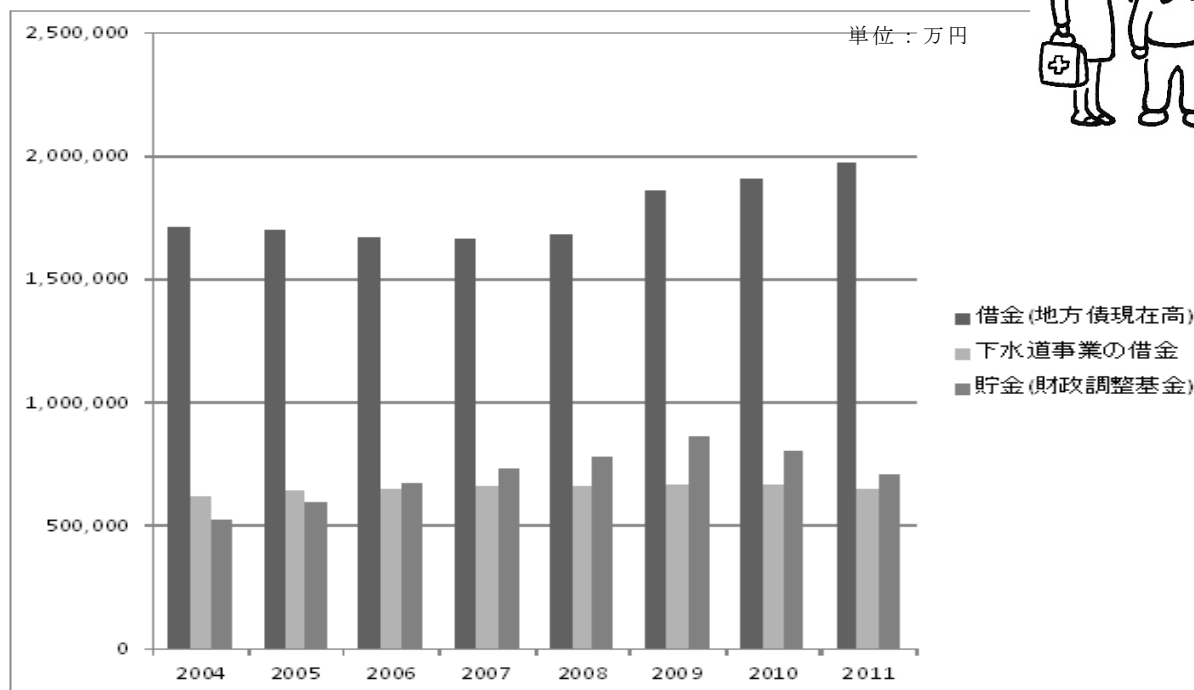
市の財政を わかりやすいように グラフで見てください



※市の税収。

法人市民税の大減少に比べ、個人市民税は大健闘です。

大幅減少は法人市民税だけ。



※市の借金と貯金を見ると、貯金が急激に減っています。

裾野駅西區画整理のようなバブリーな公共事業はまずストップすることです。

市民も提案し 裾野市独自の震災がれきセシウム対策

震災がれき処理に協力して震災復興支援を、ということですが、やはり心配なのが放射能(セシウム)。市民提案を受けての市当局の尽力で、他に例を見ない裾野市独自の震災がれきセシウム処理対策ができました。

ゼオライトの上にフレコンバッグに詰めた焼却灰 飛灰を置きます。「埋め立て」というより「置いている」感じです。裾野市須山最終処分場で作業中の写真。

